

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和8年2月9日（月） 11：00～

場所 白石市防災センター2階 大会議室

- 1 白石市と株式会社アクティオとの「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」締結式
- 2 2月定例会への提出議案について

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。  
記者の皆さまもご理解願います。



白 石 市

---

# 白石市と株式会社アクティオとの「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」締結式について

---

日 時：令和8年2月9日（月曜日）11時から  
会 場：白石市防災センター2階 会議室

## 1 締結の趣旨

本協定は、株式会社アクティオ様からご提案をいただいたものであり、白石市内に災害が発生し、または発生するおそれがある場合、および大規模な事故等が発生した場合に、本市の要請に応じ、同社が保有するレンタル機材を優先的に提供いただくことを可能とする内容となっております。

近年、地震や豪雨災害は広域化、激甚化、頻発化しており、いつ、どの地域で被害に遭っても不思議ではありません。本市においても令和元年10月に発生した台風第19号では本市における総降水量が観測史上最大となる記録的な大雨となり、路面の崩壊や土砂崩れなどのインフラ被害、家屋への浸水被害など甚大な被害が発生いたしました。

災害対策及び災害復旧業務が迅速かつ円滑に実施できるよう、必要な資機材を優先的に提供いただける標記協定の締結は、危機管理対策として非常に有益なものであると考えられます。

## 2 締結相手方

- 株式会社アクティオ 代表取締役社長 小沼 直人 氏

---

白石市と株式会社アクティオとの  
「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」  
締結式

---

日 時：令和8年2月9日（月曜日）  
午前11時～

会 場：白石市防災センター2階 会議室

次 第

1. 開 会

2. 出席者紹介

3. 協定締結

4. 記念撮影

5. 挨拶

白石市長 山田 裕一

株式会社アクティオ

代表取締役社長 小沼 直人 様

6. 閉 会

出席者（敬称略）

株式会社アクティオ

役 職	氏 名
代表取締役社長	こぬま なおひと 小沼 直人
東北支社支社長	たけかわ だいすけ 武川 大介
東北支社営業部部長	いとう ゆうじ 伊藤 祐二
宮城支店支店長	わたなべ まさあき 渡邊 昌明
岩沼営業所所長	おおすみ げん 大隅 弦

白石市

役 職	氏 名
市長	やまだ ゆういち 山田 裕一
副市長	むらかみ ただのり 村上 忠則
副市長	おおば ひでき 大庭 豪樹
総務部長	さとう じゅんや 佐藤 純哉
建設部長	ば ば ひろゆき 馬場 裕之
建設部都市創造課長	たかはし ゆういち 高橋 雄一
総務部危機管理課長	お の てるひこ 小野 輝彦

# 令和7年度2月補正予算その1概要

担当：総務部財政課

令和7年度2月補正（その1）一般会計補正予算額は、6,014万4千円の増額で、累計では208億9,826万9千円となります。

今回の補正予算は、子育て世帯応援米給付事業、ツキノワグマ対策事業などの経費を計上しております。

事業別の詳細は、別紙1～4のとおりです。

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
一般会計	20,838,125	60,144	20,898,269
特別会計	国民健康保険	補正なし	3,724,166
	介護保険		4,322,704
	後期高齢者医療		551,184
	計		8,598,054
合計	29,436,179	60,144	29,496,323

## 2月補正(その1)の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
子育て世帯応援米給付事業	5,768
低所得ひとり親世帯生活支援特別給付金事業	2,376
ツキノワグマ対策事業(緊急銃猟等対策)	3,638
ツキノワグマ対策事業(小中学校安全対策)	2,841

# [別紙1]

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和7年度2月補正予算その1関係

## 子育て世帯応援米給付事業

担当：保健福祉部子育て支援課

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー価格や物価高騰の影響を受けた未就学児世帯の生活費負担の軽減を図るため、市がブランド化を推進している白石市産ササニシキを、未就学児1人あたり5キロ配布します。

### 1 米の配布対象者

令和8年2月1日時点で白石市に住民登録のある未就学児  
※R7.12.18現在：736人

### 2 配布内容

ササニシキ5kg（精米）

### 3 配布会場

おもしろいし市場特設会場（予定）

### 4 米の引き換え方法

- （1）2月中旬以降に配布対象者全員に郵送で通知します。
- （2）期限までに応募のあった対象世帯に対して通知書を送付し、配布会では通知書と引き換えにお米を配布します。
- （3）配布会は3月20日（金・祝）・21日（土）・22日（日）に実施します。
- （4）配布会に来られなかった対象者には3月30日（月）までおもしろいし市場にて引換可能とします。

### [歳入] 国庫補助金

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 5,768千円

### [歳出] 3款 民生費 2項 児童福祉費 7目 子育て支援費 5事業 子育て世帯応援米給付事業

10節 需用費	5,261千円
11節 役務費	146千円
12節 委託料	361千円
合計	5,768千円

## [別紙2]

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和7年度2月補正予算関係

### 低所得ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業

担当：保健福祉部子育て支援課

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とした宮城県の補助事業を活用し、物価高騰に直面している低所得のひとり親世帯に対して特別給付金を支給します。

#### ○事業概要

- 1 支給対象世帯  
令和8年1月期の児童扶養手当受給世帯 216世帯
- 2 支給額  
1世帯あたり1万円
- 3 支給方法  
プッシュ型（申請不要）により、児童扶養手当受給口座へ支給

[歳入] 県支出金  
低所得ひとり親世帯生活費支援事業補助金 2,376千円

[歳出] 3款 民生費 2項 児童福祉費  
12目 低所得ひとり親世帯生活支援特別給付金給付費  
2事業 低所得ひとり親世帯生活支援特別給付金事業

10節 需用費	146千円
11節 役務費	70千円
18節 負担金補助及び交付金	2,160千円
合計	2,376千円



## [別紙4]

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和7年度2月補正その1予算関係

### ツキノワグマ対策事業(小中学生安全対策)

担当：教育部学校管理課

ツキノワグマは、山間部での目撃のほか市街地に近い場所でも目撃情報が報告され、児童生徒の登下校時における人身被害のリスクがこれまで以上に高まっています。

そのような状況に対応するため、児童生徒に貸与するクマよけ用の鈴と教職員用の警笛を購入し、児童生徒の登下校時及び屋外における学習活動時の安全確保を図ります。

※クマよけ鈴は、音で人の存在を知らせ、クマとの出会い頭の遭遇を防ぐのに有効で、環境省の「緊急銃猟ガイドライン」において、基本的な対策として推奨されています。

#### ○事業概要

##### 1 購入物品・購入予定数

クマよけ鈴 1,880個  
警笛(電子式) 46個

##### 2 対象者

クマよけ鈴：市内小・中学校の児童生徒  
警笛(電子式)：市内小・中学校の教職員

[歳出]	10款	教育費	1項	教育総務費	3目	教育振興費	
	2事業	一般関係的経費(総務)					
	10節	需用費					2,841千円
					合計		2,841千円

## 令和7年度2月補正予算その2概要

担当：総務部財政課

令和7年度2月補正（その2）一般会計補正予算額は、1億8,798万円の増額で、累計では210億8,624万9千円となります。

今回の補正予算は、地域防災緊急整備事業などの経費を計上しております。事業別の詳細は、別紙1のとおりです。

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
一般会計	20,898,269	187,980	21,086,249
特別会計	国民健康保険	△ 18,841	3,705,325
	介護保険	△ 142,314	4,180,390
	後期高齢者医療	20,698	571,882
	計	8,598,054	△ 140,457
合計	29,496,323	47,523	29,543,846

企業会計

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
水道事業会計	1,222,099	△ 10,207	1,211,892
下水道事業会計	2,026,014	4,262	2,030,276
病院事業会計	1,408,997	0	1,408,997

※企業会計は収益的支出及び資本的支出の合計額

2月補正(その2)の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
地域防災緊急整備事業	55,061

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和7年度2月補正予算その2関係

## 地域防災緊急整備事業

担当：総務部危機管理課

災害時における住民の避難生活環境の向上を図るため、国の「地域未来交付金（地域防災緊急整備型）」を活用し、全指定避難所にラップ式簡易トイレ、トイレ用ワンタッチテント、赤外線暖房機、スポットクーラー、電源確保のためポータブル電源（ソーラーパネル付き）を配備します。

このことにより、避難所環境の改善を図るとともに住民の防災意識の向上を図るものであります。

### ○事業概要

#### 【主な購入予定物品】

ラップ式簡易トイレ	32セット
トイレ用ワンタッチテント	32張
スポットクーラー	36台
ポータブル電源（ソーラーパネル付き）	36台
赤外線暖房機	36台

#### [歳入] 国庫支出金

地域未来交付金（地域防災緊急整備型） 27,530千円

#### [歳出] 9款 消防費 1項 消防費 5目 防災費

5事業 地域防災緊急整備事業

17節 備品購入費 55,061千円

合計 55,061千円

## 令和 8 年度 当初予算概要

担当：総務部財政課

令和 8 年度一般会計当初予算は、210 億 6,674 万 7 千円、前年度当初予算に比べ、18 億 4,944 万円（9.6%）の増となっております。

令和 8 年度は、スマートインターチェンジ周辺整備事業費を計上するほか、保育料・小学校給食費等の完全無償化、乳児等通園支援事業などに要する経費を計上しております。

主な事業の詳細は、別紙 1 から 11 のとおりです。

（単位：千円）

区分 会計別	令和8年度	令和7年度	現計予算額 12月補正(C)	比較 増 減			
	当初予算(A)	当初予算(B)		(A)-(B)	増減率(%)	(A)-(C)	増減率(%)
一般会計	21,066,747	19,217,307	20,784,913	1,849,440	9.6	281,834	1.4
特別会計							
国民健康保険	3,628,862	3,686,498	3,724,166	△ 57,636	△ 1.6	△ 95,304	△ 2.6
介護保険	4,051,596	4,048,795	4,322,704	2,801	0.1	△ 271,108	△ 6.3
後期高齢者医療	577,388	521,915	551,184	55,473	10.6	26,204	4.8
特別会計計	8,257,846	8,257,208	8,598,054	638	0.0	△ 340,208	△ 4.0
合計	29,324,593	27,474,515	29,382,967	1,850,078	6.7	△ 58,374	△ 0.2

### 企業会計

水道事業会計	1,412,682	1,222,099	1,222,099	190,583	15.6	190,583	15.6
下水道事業会計	1,836,435	2,008,964	2,026,014	△ 172,529	△ 8.6	△ 189,579	△ 9.4
病院事業会計	1,343,643	1,358,997	1,408,997	△ 15,354	△ 1.1	△ 65,354	△ 4.6

注：企業会計については収益的支出＋資本的支出額の額

### 令和 8 年度当初予算の主要事業

#### 一般会計

（単位：千円）

事業名	金額
保育料完全無償化・副食費無償化	【別紙 1】 -
学校給食費の小学校無償化・中学校値上げ補填	【別紙 2】 -
スマートインターチェンジ整備事業	【別紙 3】 1,026,375
道の駅整備事業	【別紙 4】 3,068,322
大学院大学設置支援事業補助金	【別紙 5】 35,000
市役所本庁舎トイレリニューアル工事	【別紙 6】 14,850
病院事業に対する繰出金	【別紙 7】 986,422
いきいき高齢者温泉入浴助成事業	【別紙 8】 2,467
地域おこし協力隊（こけし工人）	【別紙 9】 11,000
公園施設長寿命化対策事業	【別紙 10】 59,200
乳児等通園支援事業	【別紙 11】 110,383

# [別紙1]

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和8年度当初予算関係

## 保育料完全無償化・副食費無償化

担当：教育部こども未来課

現在、国の「幼児教育・保育の無償化」により「3歳から5歳児」及び「住民税非課税世帯の0歳から2歳児」の保育料は、無料となっています。また、本市では所得制限のある世帯に対する市独自の取り組みとして「第3子以降保育料等無料化事業」を実施してきました。

令和8年度当初予算では、子育て世帯の更なる経済的負担の軽減を図るため、4月より保育料を完全無償化するとともに、副食費についても無償化することを予定していることから、無償化に係る関連事業費を計上しています。

これらは、白石市の次世代を担う子ども達の未来に対する投資でもあり、本市は引き続き子ども達と子育て世代を全力で応援していきます。

### ○事業概要

#### 1 保育料の完全無償化

公立、私立にかかわらず、認可外保育施設を含む保育園・認定こども園の保育料について、保護者の所得制限なしで第1子から無償とします。

※認可外保育施設については、利用する児童の保護者に対し、助成金を交付します。

#### 2 副食費の無償化

公立、私立にかかわらず、認可外保育施設を含む保育園・認定こども園・幼稚園の副食費について無償とします。

### 【歳入】 国庫支出金

子どものための教育・保育給付費負担金 322,609千円

### 県支出金

子どものための教育・保育給付費負担金 134,511千円

### 【私立認可保育園等保育料】

【歳出】 3款 民生費 2項 児童福祉費 2目 児童措置費

18事業 私立認可保育園等運営費

18節 施設型給付費 678,391千円

※公立園（3～5歳児）については市徴収のため歳入減となります。

【認可外保育施設保育料】

[歳出]	3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	児童措置費	
	2.1	事業		認可外保育施設運営事業			
	1.8	節		負担金補助及び交付金			
				私立認可外保育園保育料助成金			2,460千円

【私立認可保育園等副食費】※私立3～5歳児分

[歳出]	3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	児童措置費保育園費	
	1.8	事業		私立認可保育園等運営費			
	1.8	節		負担金補助及び交付金			
				副食費助成金			11,525千円

※公立園（3～5歳児）については市徴収のため歳入減となります。

【公立幼稚園副食費】※3～5歳児分

[歳出]	1.0	款	教育費	4項	幼稚園費	1目	幼稚園費	
		2	事業		幼稚園管理運営経費			
	1.8	節		負担金補助及び交付金				
				副食費助成金				1,118千円

## [別紙2]

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和8年度当初予算関係

### 小学校の学校給食費の完全無償化・中学校の値上げ補填事業

担当：教育部学校管理課

本市では、物価高騰による子育て世帯の経済的負担を軽減し、更なる子育て支援を図るため、令和8年度から、公立小学校の給食費を完全無償化します。

これまで本市では、学校給食費の物価高騰分については、公費で負担し、保護者の皆様の負担軽減を図ってまいりました。

今般、令和8年度から、国が定める食材費の基準額、小学生1人当たり月額5,200円が国から支援される予定となっています。本市における小学生1人当たりの食材費は、国の基準額を超えるため、不足する分は、公費で負担することとし、保護者の皆様に負担を求めることなく完全無償化を実現します。

また、昨今の物価高騰の影響により、令和8年度からの学校給食費を値上げする必要はありますが、中学生の給食費の値上げ分は、保護者の皆様に負担を求めることなく、公費で負担することにより、経済的負担の軽減を図ります。

今後も栄養バランスのとれた安全・安心な学校給食を提供し、子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。

#### ○事業概要

- ・小中学生の1年間の食材費（令和8年度見込み） 140,891千円

（内訳）

小学生 371円（一食当たり）×221,985食＝ 82,356千円

中学生 450円（一食当たり）×130,078食＝ 58,535千円

- ・対象者数

小学生 1,188人

中学生 695人

- ・財源（歳入）

小学校

国庫支出金

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 14,403千円

県支出金

給食費負担軽減交付金 67,953千円

中学校

国庫支出金

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 15,349千円

諸収入

学校給食センター給食費実費徴収金 43,185千円

令和8年2月議会 記者会見資料  
 令和8年度当初予算関係

## スマートインターチェンジ整備事業

担当：建設部スマートインターチェンジ・企業立地推進室

本市が取り組んでおります(仮称)白石中央スマートインターチェンジについては、東日本高速道路株式会社との協定に基づき整備を進め、令和7年度から本格的に工事に着手しております。

当初予算では、スマートインターチェンジ及び仙台南部工業団地内の道路整備に必要な工事費等を計上しています。

スマートインターチェンジが整備されることにより、東北縦貫自動車道のさらなる有効活用が図られ、新たな企業誘致の実現や企業活動の支援が期待できるとともに、あわせて周辺整備を行い、賑わいと活力あふれる新たな拠点の創設とともに、更なる観光産業の活性化につなげていくため、関係機関と連携し早期完成を目指してまいります。

### ○事業概要

- 1 実施場所 白石市大平中目地内～斎川地内
- 2 事業概要 スマートインターチェンジ整備の工事  
仙台南部工業団地内道路整備の工事

### [歳入] 国庫支出金

地域連携道路事業費補助金	344,300千円
社会資本整備総合交付金	190,907千円
繰入金	
都市整備基金繰入金	52,000千円
諸収入	
受託事業収入	7,959千円
雑入	259千円
地方債	430,000千円

[歳出]	8款	土木費	2項	道路橋梁費	6目	スマートインターチェンジ整備事業費	
	2事業	スマートインターチェンジ整備事業					
	1節	報酬					1,923千円
	3節	職員手当等					1,302千円
	4節	共済費					701千円

8節	旅費	272千円
10節	需用費	1,166千円
11節	役務費	1,150千円
12節	委託料	216,576千円
13節	使用料及び賃借料	4,216千円
14節	工事請負費	756,313千円
15節	原材料費	1,966千円
16節	公有財産購入費	9,984千円
21節	補償、補填及び賠償費	30,806千円
	計	1,026,375千円

令和8年2月議会 記者会見資料

令和8年度当初予算関係

## 道の駅整備事業

担当：建設部スマートインターチェンジ・企業立地推進室

令和2年10月に新規事業化された（仮称）白石中央スマートインターチェンジの整備効果を最大限発揮するため、令和4年8月に策定した「（仮称）道の駅しろいし基本計画」に基づき、「道の駅」と「防災公園（スポーツ・レクリエーション施設）」を一体的に整備し、地域活性化と防災拠点の整備を行うものです。

当初予算では、PFI事業者が行う建設業務に必要な委託料等を計上しております。

「道の駅」と「防災公園（スポーツ・レクリエーション施設）」が整備されることにより、同施設を拠点とした観光や歴史・文化の情報発信、特産品の販路拡大、地産地消をコンセプトとした飲食を提供するなど人々が交流する地域活性化の拠点としてだけでなく、中心市街地とのアクセス向上による連携などにも寄与する中核的な場の形成を図り、「地方創生・観光を加速する拠点」を目指していきます。

### ○事業概要

- 1 実施場所 白石市大平中目地内
- 2 事業概要 （仮称）道の駅しろいし及び防災公園（スポーツ・レクリエーション施設）の設計及び建設
- 3 スケジュール（予定）
 

施設整備（設計・建設）	令和6年9月～令和9年3月
開業	令和9年7月
維持管理・運営	開業日～令和24年6月（15年間）

[歳入]	国庫支出金	1, 235, 857千円
	地域未来交付金	743, 456千円
	社会資本整備総合交付金（道路）	95, 000千円
	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）	49, 714千円
	防災・安全社会資本整備交付金（防災公園）	347, 687千円
	繰入金	
	都市整備基金繰入金	331, 000千円
	諸収入	
	道の駅整備事業負担金	197, 276千円
	地方債	1, 303, 800千円

[歳出] 8款 土木費 2項 道路橋梁費 7目 道の駅整備事業費  
2事業 道の駅整備事業

3節	職員手当等	1, 092千円
7節	報償費	144千円
8節	旅費	209千円
10節	需用費	1, 616千円
11節	役務費	1, 008千円
12節	委託料	2, 935, 658千円
13節	使用料及び賃借料	1, 830千円
14節	工事請負費	95, 200千円
15節	原材料費	1, 971千円
16節	公有財産購入費	19, 800千円
18節	負担金補助及び交付金	20千円
	計	3, 068, 322千円

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和8年度当初予算関係

## 大学院大学設置支援事業補助金

担当：総務部大学院大学設置支援室

旧白川中学校（平成31年3月閉校）を活用し設置を予定している大学院大学については、令和10年4月の開学に向けて、準備法人である「一般社団法人 地球共創学園設立準備会」と連携し、様々な準備を進めているところです。

準備法人では、令和8年度に校舎の改修工事とともに、地域との連携を図るための事業を実施する予定としており、円滑な大学院大学の設置を支援し、本市の教育振興や産業振興につなげていくため、準備法人が行う教育環境確保のための改修工事及び地域連携事業の実施に係る費用の一部を補助します。

旧白川中学校は昭和40年建築であり、電気設備や給排水衛生設備の経年劣化が進んでいる可能性が高く、本補助金では、事故防止や衛生確保等の観点から基盤設備を中心に更新の必要性が高い部分に限定して支援します。

財源は、大学院大学の整備目的に賛同いただいた企業からの企業版ふるさと納税寄附金を活用し、財政面においても官民連携での大学院大学の整備を目指します。

### ○事業概要

#### 1 対象団体

一般社団法人 地球共創学園設立準備会

#### 2 対象経費

- ①大学院大学の開学に向けた改修工事のうち、学生・教員等の安全な教育環境の確保を目的として、建物を通常使用するために必要な施設・設備の整備に要する経費（電気設備、給排水衛生設備の更新に係る費用等）。
- ②開学に向けた地域連携の促進を目的として、地域課題解決に向けた地域連携促進事業に要する経費（各種セミナー開催、共同研究に係る費用等）。

### [歳入] 繰入金

企業版ふるさと納税基金繰入金 19,000千円

### [歳出] 2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費

30事業 大学院大学設置支援事業

18節 負担金補助及び交付金

大学院大学設置支援事業補助金 35,000千円

## [別紙6]

令和8年2月議会 記者会見資料

令和8年度当初予算関係

### 市役所本庁舎トイレリニューアル

担当：総務部財政課

現在、家庭や商業施設の多くのトイレで洋式化が進んでいますが、市役所本庁舎は現在でも和式トイレが多く、足腰に不安のある高齢の方、和式トイレを使い慣れない子どもや若い世代をはじめとする方が利用しにくいと感じるケースがあることが課題となっています。

このことから、市役所本庁舎に洋式トイレを増やすことで、足腰への負担を軽減するなど来庁者の利用環境向上を図り、誰もが安心して利用できる、清潔で使いやすいトイレ環境の整備を図るとともに、働きやすい職場環境確保の一助につなげます。

#### ○主なりリニューアル内容

- 1 和式トイレからウォシュレット付き洋式トイレへの更新
- 2 手洗い場を洗面カウンターに更新
- 3 案内サインの設置

[歳出] 2款 総務費 1項 総務管理費 6目 財産管理費

2事業 一般管理的経費

14節 工事請負費

14,850千円

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和8年度当初予算関係

## 病院事業に対する繰出金

担当：保健福祉部健康推進課

公立刈田総合病院は、令和5年4月から白石市立の病院として指定管理者制度を導入し管理運営を行っています。指定管理者である医療法人仁誠会のもと病床稼働率、医業収支の改善が図られているところです。

令和8年度の当初予算では、一般会計から病院事業会計への繰出金として、総額で9億8,642万2千円を予定しており、前年度当初予算と比べ、4,947万円の減を見込んでおります。

繰出金の主な使途としては、近年の物価高騰や発達支援外来の実施等での地域貢献の観点から、指定管理者委託料として年1億円から8千万円増額し、1億8,000万円を、また、病院建設時の企業債の令和8年度分の元利償還金として7億5,443万円を見込んでおります。

### ○事業概要

一般病床 199床

#### [歳出] (一般会計予算)

4 款	衛生費	1 項	保健衛生費	1 目	保健衛生総務費	
2 事業	一般管理的経費					
1 8 節	負担金補助及び交付金					5 1 1, 6 9 5 千円
2 3 節	投資及び出資金					4 7 4, 7 2 7 千円
	病院事業会計への繰出合計					9 8 6, 4 2 2 千円

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和8年度当初予算関係

## いきいき高齢者温泉入浴助成事業

担当：保健福祉部長寿課

本事業は、白石市老人福祉センター利用助成事業として令和7年度まで実施した白石温泉薬師の湯の日帰り入浴利用料の助成事業の後継事業として、令和8年度から対象施設を増やして実施するものです。

現行の助成事業と同様に、70歳以上の市民に対して交付している『ほっときゃつするパス』を提示することで、日帰り入浴利用料の助成を行います。

対象施設は市内の温泉入浴施設を予定しており、本市の温泉資源を活用した高齢者の健康増進を目的として新たにスタートします。

### ○事業概要

- 1 事業名 いきいき高齢者温泉入浴助成事業
- 2 対象者 本市に住民登録がある70歳以上の高齢者
- 3 助成対象施設 市と契約した市内の日帰り温泉入浴施設  
※小原地区3施設、鎌先地区1施設
- 4 助成金額 利用1回あたり200円  
※ほっときゃつするパスの提示により助成。

### [歳入] 繰入金

長寿社会対策基金繰入金 2,000千円

[歳出] 3款 民生費 1項 社会福祉費 4目 長寿福祉費  
50事業 いきいき高齢者温泉入浴事業  
11節 役務費 67千円  
12節 委託料 2,400千円  
合計 2,467千円



令和8年2月議会 記者会見資料  
令和8年度当初予算関係

## 公園施設長寿命化対策事業

担当：建設部都市創造課

本市の都市公園の遊具は設置から20年以上経過していることから、今後進行する公園施設の老朽化に対し中長期的な視点で施設の更新・長寿命化を図ることを目的として、令和6年度に「白石市公園施設長寿命化計画」を策定いたしました。

令和8年度は、同計画に基づき老朽化が著しい益岡公園二の丸ひろば等遊具の更新工事を行い、子ども達が安全かつ安心して利用できる公園を実現します。

### ○事業概要

#### 1 実施場所

益岡公園ほか3箇所

#### 2 交付金種別

社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）

#### [歳入] 国庫支出金

防災・安全社会資本整備交付金（都市公園）	29,500千円
地方債	27,200千円

#### [歳出] 8款 土木費 4項 都市計画費 2目 公園費

2事業 公園維持管理経費

12節 委託料	11,050千円
14節 工事請負費	48,150千円

合計 59,200千円

令和8年2月議会 記者会見資料  
令和8年度当初予算関係

## 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)

担当：教育部こども未来課

乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の開始に向けた現在の状況は、昨年12月の市議会定例会で実施準備経費に関する予算の議決をいただき、実施場所となる白石市第二幼稚園の改修などの準備を進めているところです。

令和8年度当初予算では、4月からの事業開始にあたり、保育士人件費などの関連事業費と、民間の事業実施施設への給付費を計上しています。

本事業の実施により、集団生活の機会を通し子どもの成長を促すとともに、保護者が子育てについて相談できる機会を提供し、子育ての不安を解消できるよう支援していきます。

### ○事業概要

#### 1 実施場所

白石市第二幼稚園

#### 2 対象者

生後6か月～満3歳未満(3歳の誕生日の前々日)までの未就園児

#### 3 開所時間

月曜日～金曜日の8時30分～16時30分

(土日祝日、年末年始(12月29日～1月3日)、閉園日を除く)

#### 4 利用可能時間

子ども一人あたり「月10時間」を上限

### [歳入] 国庫支出金

子どものための教育・保育給付費負担金(乳児等通園支援事業)

81,598千円

### 県支出金

子どものための教育・保育給付費負担金(乳児等通園支援事業)

13,599千円

### 諸収入

乳児等通園支援事業利用者負担金

3,240千円

### [歳出] 3款 民生費 2項 児童福祉費 2目 児童措置費

22事業 乳児等通園支援事業

2節	給料	5,453千円
3節	職員手当等	2,377千円
4節	共済費	1,585千円
10節	需用費	174千円
11節	役務費	114千円
18節	負担金補助及び交付金	100,680千円
	合計	110,383千円